

簡単、便利、経済的

パイプリフォーマ

掘らずに修理、管路のへこみ

「管路がへこんでいてケーブルが布設できないまた、開削しても多条布設で手が届かず修理ができない」このような経験ありませんか？パイプリフォーマを使えば「道路を掘削することなく」簡単に修理できます。

特徴

■ 従来の補修方法に比べ経済的！

掘削、道路復旧作業を省くことができ、4~6名の人員により半日程度で修理ができます。

■ MH内からの作業のため、即応性に富む！

道路交通に影響を与えるのは、MH蓋の開閉だけで、早急に修理をする時などすぐに修理ができます。

■ 改良型矯正機ヘッドによる確実な補修！

従来の矯正板に比べ、最大径部分の幅が2cm広がり、確実に偏平箇所を矯正できます。

■ 装置の一体化で作業能率アップ！

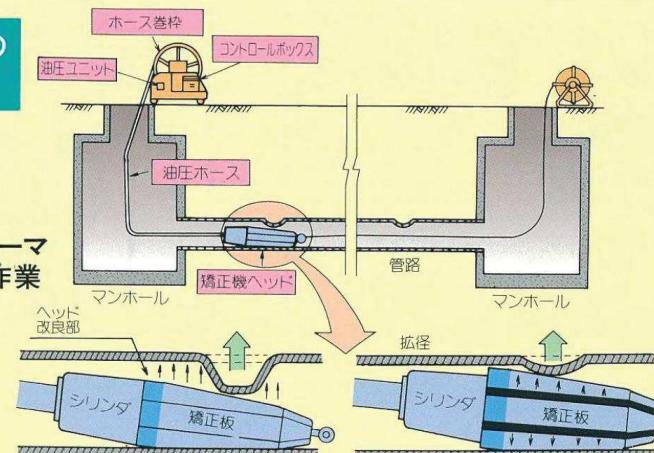
矯正機ヘッド、油圧ホース、油圧ポンプ及びホース巻枠を一体化したため作業場所を取らず、油圧ホースの接続が不要になりました。

■ 油圧ホースのスムーズな巻取り！

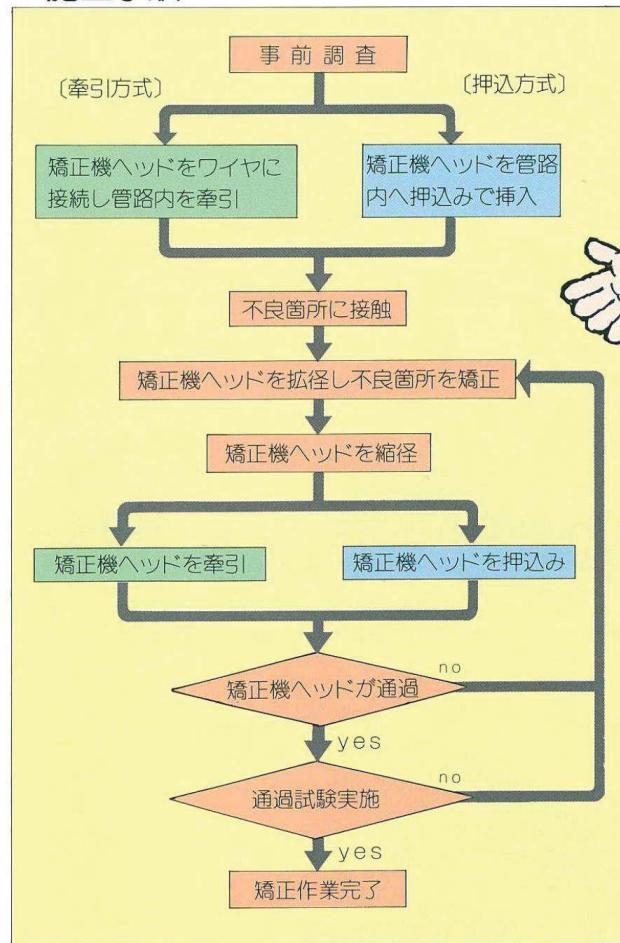
自動巻取り機能の採用により、面倒な油圧ホースの巻取り作業が容易になりました。

本技術の概要

パイプリフォーマによる補修作業



施工手順



(1)カラーハイビジョンスコープ及び径55mmのマンドレルを使用して、不良箇所の状況を的確に診断します。

(2)ダクトから140mまで不良箇所の矯正が可能です。

(3)押込方式、牽引方式の使用区分については、牽引方式を基本とし押込方式は、不良箇所がダクト口から30m以内で管路内にワイヤ等が通線されていない場合適用します。

適用範囲

項目	適用範囲	記事
管種	金属管	・鉄管は矯正後ライニングが必要
不良様態	バックハウ等の機械的な外力による偏平箇所で、管の内空が55mm以上のもの	・防護コンクリート区間は適用外。